

議会だより

題字は三田川中学校3年堤美菜さんの作品



豊作の願いを込めて（横田地区）

Vol 61

令和4年 6月議会号

【第61号の内容】

- 議長あいさつ…2
- 6月定例会…3
- 賛否状況…4
- 一般質問／9人が登壇…5
- 議会の主な活動・編集後記…14

一般質問ページに、今回から挿入しているQRコードを読み込んでいただきますとYouTubeにて配信している一般質問の動画が閲覧できます。

「議会だより吉野ヶ里」がスマホで見られます！



議員が原稿作成・編集した
議会だよりです

【編集・発行】

佐賀県吉野ヶ里町議会

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田321-2
TEL 0952-37-0338

【印刷】ビッグサム ディー&ピー 【発行年月日】令和4年7月28日

吉野ヶ里町議会がインターネットで見られます。

吉野ヶ里町ホームページ

<http://www.town.yoshinogari.saga.jp/>にアクセスし、「吉野ヶ里町議会」「吉野ヶ里町議会会議録」をクリック!!

吉野ヶ里町議会 新しい体制でスタート

議長 馬場 茂

(総務文教厚生常任委員会)



副議長 森田 浩文

(産業建設常任委員会)



あじさいの花の鮮やかさが雨粒に映えるこのごろ、町民の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。今4月の改選によりまして、不肖私が議員各位のご推挙により、議長の要職に就くことになりました。身に余る光栄であり、その責任の重さを痛感する次第であります。今回の選挙は、無投票当選という誠に不名誉な結果となりました。任期中、議会の重要性を町民の皆様にお伝えして行かなければならないと思っております。まちの中心地づくりへ向け、方向性を決める重要な時期となります。執行部ととことん協議を重ね、より良いまちづくりを進めていきたいと考えております。今後とも町民の皆様には、さらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。議長就任のあいさつと致します。

各種委員会の構成

議会運営委員会	
委員長	多良 光英
副委員長	生島信一郎 筒井佐千生 古川 輝英 森田 浩文
小川内ダム対策委員会	
委員長	多良 光英
副委員長	筒井佐千生 古川 輝英 古川 清春 吉富光三郎 森田 浩文 生島信一郎 小川 勝利 木下 大学 中村 裕一 鶴 恵美子
議会広報編集特別委員会	
委員長	多良 光英
副委員長	森田 浩文 古川 輝英 吉富光三郎 小川 勝利 中村 裕一
議会選出監査委員	
	生島信一郎



総務文教厚生常任委員会



産業建設常任委員会

令和4年6月定例会

今期定例会は6月3日から6月14日迄の12日間の会期日程で開催された。提出議案は報告1件、条例3件、補正予算3件、人事2件、規約の変更1件、意見書1件の計11議案を審議可決した。また、一般質問は9名が登壇した。

条例関係

- 組織改編に伴う関係条例の整理に関する条例
産業振興課↓農林課、商工観光課へ分割
企画調整課を新設
- ふるさと応援寄付金基金条例の一部を改正する条例
- 県営土地改良事業分担金徴収条例の一部を改正する条例

補正予算

- 令和4年度一般会計補正予算の歳入歳出総額にそれぞれ2億5832万7千円を追加し、予算の総額を101億1766万5千円とする。
- ・子育て世帯生活支援特別給付金支援事業費補

助金

- ・住民税非課税世帯等に對する臨時特別給付金
給付事業費補助金

歳入の主なもの

- 減額補正
・社会資本整備総合交付金

増額補正

- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
- ・佐賀県地域医療介護総合確保基金事業補助金

歳出の主なもの

- 減額補正
・参議院議員選挙費

増額補正

- ・情報化推進費
- ・子育て世帯生活支援特別給付金
- ・新型コロナウイルスワクチン個別接種委託料

- ・農業用ため池緊急浚渫工事
- ・吉野ヶ里町
応援クーポン
券換金事務委託料



- 令和4年度吉野ヶ里町下水道特別会計補正予算(第1号)
- ・既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ12万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額8億3982万7千円とする。

- 令和4年度吉野ヶ里町工業用地造成事業特別会計予算(第1号)
- ・歳入歳出それぞれ512万円を追加し、予算の総額1847万5千円とする。

主な意見

- ・世帯主へ給付される子育て世帯生活支援特別

参議院選挙の公示前だが備品購入費の減額補正がされた理由は、
答 必要備品が選挙前に調達出来なかったため。
物価高騰の中でカントリーエレベーターが建設されるが、多面的機能支払い交付金等の制度利用の更なる充実を求める。

人事

教育委員会委員の任命

○委員の欠員に伴い、新たに任命する必要があるため
久田富美氏(43歳)
吉野ヶ里町吉田在住



報告



○委員の任期満了に伴い、新たに任命する必要があるため
材木順子氏(64歳)
吉野ヶ里町下豆田在住

意見書

○教職員定数の改善と義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

- ① 中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。さらなる少人数学級の推進や加配教員の増員等、教職員の定数改善を推進すること。
- ② 義務教育費国庫負担制度の国負担割合を2分の1に引き上げること。

	第1回(4月)臨時会					第2回(6月)定例会										
	専決処分の承認を求めることについて【吉野ヶ里町国民健康保険条例の一部を改正する条例】	専決処分の承認を求めることについて【吉野ヶ里町一般会計補正予算(第8号)】	専決処分の承認を求めることについて【令和4年度吉野ヶ里町一般会計補正予算(第1号)】	専決処分の承認を求めることについて【吉野ヶ里町下水道特別会計補正予算(第1号)】	令和4年度吉野ヶ里町一般会計補正予算(第2号)	佐賀県市町総合事務組合規約の変更について	県営土地改良事業分担金徴収条例の一部を改正する条例	吉野ヶ里町ふるさと応援寄附金基金条例の一部を改正する条例	組織改編に伴う関係条例の整理に関する条例	吉野ヶ里町監査委員の選任について	専決処分の承認を求めることについて【令和4年度吉野ヶ里町一般会計補正予算(第1号)】	専決処分の承認を求めることについて【吉野ヶ里町国民健康保険条例の一部を改正する条例】	専決処分の承認を求めることについて【令和3年度吉野ヶ里町一般会計補正予算(第8号)】	結果	表決数	
義務教育費国庫負担制度拡充と教職員定数の改善に係る意見書														可決	10 ●	
吉野ヶ里町教育委員会委員の任命について														同意	10 ●	
吉野ヶ里町教育委員会委員の任命について														同意	10 ●	
令和4年度吉野ヶ里町工業用地造成事業特別会計補正予算(第1号)														可決	10 ●	
令和4年度吉野ヶ里町下水道特別会計補正予算(第1号)														可決	10 ●	
令和4年度吉野ヶ里町一般会計補正予算(第2号)														可決	10 ●	
佐賀県市町総合事務組合規約の変更について														可決	10 ●	
県営土地改良事業分担金徴収条例の一部を改正する条例														可決	10 ●	
吉野ヶ里町ふるさと応援寄附金基金条例の一部を改正する条例														可決	10 ●	
組織改編に伴う関係条例の整理に関する条例														可決	10 ●	
吉野ヶ里町監査委員の選任について														可決	10 ●	
専決処分の承認を求めることについて【令和4年度吉野ヶ里町一般会計補正予算(第1号)】														承認	11 ●	
専決処分の承認を求めることについて【吉野ヶ里町国民健康保険条例の一部を改正する条例】														承認	11 ●	
専決処分の承認を求めることについて【吉野ヶ里町一般会計補正予算(第8号)】														承認	11 ●	
結果														承認	11 ●	
表決数														11 ●	0	
鶴 恵美子														○	○	
中 村 裕 一														○	○	
木 下 大 学														○	○	
小 川 勝 利														○	○	
生 島 信 一 郎														○	○	
吉 富 光 三 郎														○	○	
古 川 清 春														○	欠	
古 川 輝 英														○	欠	
筒 井 佐 千 生														○	欠	
多 良 光 英														○	○	
森 田 浩 文														○	○	
馬 場 茂														○	○	

※議席番号順 ○=賛成 ●=反対 欠=欠席 —=議長は議決に加わらない

町政にももの申す

次頁から一般質問

一般質問には9人の議員が登壇し、執行部と激論を交わしました。次ページから、各議員の一般質問と答弁の内容を掲載しています。

休校や学級閉鎖による学力低下を 抑える新たな独自策は



多良 光英 議員



学校教育課長

ICTなどを活用した学習ができるようにする

一般質問

Q 質問 コロナ感染対策に閉鎖など行った場合「学習に遅れが生じる」と懸念されている。進級や進学などに不利益が生じないような取組みは。

A 答弁 学校教育課長 オンラインによる朝の会や健康観察で会話する機会を確保したり、タブレット端末に学習課題などを配信して自宅学習を促進したり、教師と自宅等をつないだ学習指導等を行うなど、児童生徒とコミュニケーションを絶やさず学びを止めない取り組みを行っていく。

Q 質問 学力低下を抑える意味での新たな独

自策は。

A 答弁 学校教育課長 タブレット端末の家庭への持ち帰りにより、様々な場面でICTを活用した学習ができるよう、WiFi環境の整備が難しい家庭を対象にモバイルWiFiルーターの常時貸出しを一学期を目途に完了したい。

Q 質問 学校における感染者、濃厚接触者に対する偏見や差別など、また、ネット上の誹謗中傷の報告は。

A 答弁 学校教育課長 被害児童等のケアやサイト管理者への削除要請など迅速かつ適切な対応を図ることが重要と考

えている。これまでにそういった報告はない。

久留米分岐交差点歩道整備の今後の動き

Q 質問 久留米分岐交差点歩道整備調査設計費1500万円が国土交通省より予算処置された

A 答弁 建設事業課長 令和4年度に久留米分岐交差点から町道九反田1号線までの間(約200メートル)の歩道整備については事業化として採択されている。

令和4年度における事業としては、現地状況調査、道路実施設計の予定

県道吉野ヶ里公園線整備

Q 質問 久留米分岐交差点と接続する県道であり、国道34号線の整備事業と同時進行で行うべきと思うが。

A 答弁 建設事業課長 国と併せて改良を引き続き交差点箇所も含め道路拡幅改良を強く要望していく。

Q 質問 町の中心地づくり想定箇所に重要な道と考えられる。

A 答弁 建設事業課長 東里公園駅から町道吉田・下三津東線間はアクセス道路としては道幅が狭く非常に危険である。今後の考えは。

では道路改良事業については慎重に検討する必要があるとのこと、町として緊急度、優先度を勘案し検討されるよう強く要望していく。



県道から見た久留米分岐交差点



2車線から狭くなった県道

若い世代の定住促進を見込み、学校給食費無償化にする考えは



森田 浩文 議員



町長

財政状況を見て、第1子に
対する給食費の助成を
協議する。

統合庁舎等及び町の
中心地づくりについて

Q 今回の町長選における、住民の期待の無償化がある。コロナ禍も相まり生活困窮家庭の増加も懸念されている中、子供たちの命を繋ぐための食の担保を、行政が担う必要があると考える、若い世代の移住を見込み、学校給食費無償化へ取り組む考えは。

A 町長 現在、第2子は半額補助、第3子以降は全額補助で給食費の助成を実施している。最も多い第1子に対して助成を行う方向で議会と協議する。



学校給食の様子(三田川小学校)



ある日の献立

Q 統合庁舎、図書館、コミュニティホールを含めた町の中心地づくり計画が進んでいる。以前、宮崎県えびの市視察の中で、防衛省との補助事業のハードルの高さを聞いています。本町の防衛省との「まちづくり支援事業」の状況は。

A 答弁 まち未来課長 統合庁舎と合わせて「交流センター」を防衛省の補助金を活用して建設するべきその要望を、令和5年度概算要求として提出した。



宮崎県えびの市を視察

Q まちづくり支援事業における計画策定として防災食育センターの計画が前提となると聞いているが、本町ではまだこれら給食センターの類について具体的な提案を受けていない状況は。

A 答弁 まち未来課長 「防災食育センター」と、自衛隊と地域住民との交流を促進するための「交流センター」のどちらかを選ぶ形で採択される。「防災食育センター」が計画の条件になることはない。

Q 統合庁舎の建設スキームとして様々な手法が示されている。令和7年が期限である合併特例債の使用を含めて財政計画は。

A 答弁 まち未来課長 防衛省補助事業を協議している中で、PPP/ PFI方式の導入は困難になる。また、令和8年以降竣工予定のため、特例債の使用も困難である。

Q 駅北周辺を今後の町の中心地とする意向であるが、庁舎等だけが建設されても、周辺地が民間力で開発が進まない限り、発展は望めない。開発業者にとって大きなハードルになる、農業振興地域制度(農振)の見直しを含めて、民間をどうリードしていくのか。

A 答弁 町長 4haまでは農業委員会の許可で出来るようになった。今後、主要国道沿線の開発を促進させるために、農振の見直しをしていく。

ふるさと納税

20億円の目標額は達成できるのか



小川 勝利 議員



財政協働課長

達成を目指します

Q 令和3年度の吉野ヶ里町のふるさと納税額が15億8000万円だったのに対し、令和4年度は20億円と見込まれている。その内容を聞きたい。

A 答弁 財政協働課長 ふるさと応援寄附金につきましては、吉野ヶ里町のまちづくりに賛同いただける多くの方に寄付をいただけるよう、これまででも多くの取り組みを行ってきた。

管理会社を変更した令和2年度からは、返礼品参加事業者の開拓、返礼品やポータルサイト数の増加、ネット広告の強化などを行い、順調に寄附

額を伸ばすことができています。

令和3年4月と令和4年4月を比較すると、約2千万円、40%の増と、今年度も順調なスタートが切れたと思っております。今後は参加事業者の大幅な増は見込めませんが、引き続き返礼品数の増や有効な広告の展開、リピーターの確保対策など、今年度の目標額20億円の達成目指して取り組みを進めていきたいと考えています。

Q 人気の返礼品を作るのが寄附額アップにつながると思うが、今後の取り組みは。

ふるさと納税受入額の推移



ふるさと納税をPRする吉野ヶ里町のホームページ

A 答弁 財政協働課長 議員おっしゃるとおり、多くの方に選択していただける返礼品の開拓は、寄附額アップには欠かせないと思っております。これまで、肉や米、野菜などを多くの方に選

択いただき、おひとりでも何度もお寄附いただける方も増えてきています。管理会社と連携して多くの情報を集め、選んでいただける返礼品の開拓を引き続き行っていきたいと考えています。

2・4・5T剤の完全撤去はいつなのか



吉富光三郎 議員



住民課長

調査後に決定される

Q 令和3年12月定例議会にて、やり残した事業が40項目あると答弁された。今回、町長選に当選され、町民の負託を得られた。やっていかなければならない事業40項目とは、どんな事業なのか。

A 町長 町の中心地づくり、大雨時の下水道が使用できない問題、県内交通事故ワーストの脱却、商業関連では、コロナ禍で売上げ減少問題への対策、農業関連では、カントリー建設費増による農家負担の問題、人口増施策は、移住定住対策、子育てしやす

い町を目指し、毎年新築家を100戸増やす目標を掲げるなど、各課の課題をクリアし、事業を遂行していく。

新たな町の中心地づくりについて

Q 庁舎一つとつて、も、神崎市が立派なく、身の丈に合った庁舎でいいと思う。

人は産んだら、育てないといけない、建物は作ったら維持しないといけない。

やはり今後、事業費、維持管理費等を考えた上で、町の中心づくりを進めていただきたいが。



新たな町の中心地イメージ

A 町長 統合庁舎等の等を入れたのは中心地づくりの中に、他の施設計画が入っている。財政の許す所でやっていく。

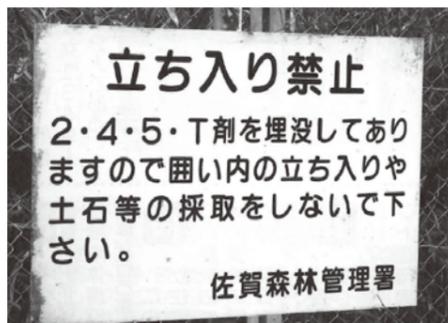
保育園は、県道吉野ヶ里公園線延長時に、一緒に考えている。

2・4・5T剤埋設箇所について

Q この問題は、今回で3度目の質問だが、一部報道では町内に埋設されている2・4・5T剤が撤去に向けて調査、検討との事。具体的な計画と、完全撤去はいつなのか。

A 住民課長 近年、相次いでいる豪雨によって土砂災害が発生した場合、農薬が流出する可能性が考えられる。国において検討された結果、全国で吉野ヶ里町を含めた4ヶ所において、先行して撤去工事が行われる。

町においては4年度に掘削処理に関する調査が行われるが調査内容として、①埋設農薬の成分確認、②周辺土壌を含めた掘削範囲の確定、③学識経験者からの意見聴取が計画されている。



町内にある2・4・5T埋設地

撤去に要する時間が異なる予想されているため、調査後に決定される。標準的な工期を佐賀森林管理署に確認したが、成分分析の濃度により処理方法が変わるので、農薬の試料を採取してみないことには分からないことであった。

堆肥プラントのトラブルの経緯と今後の対応策は



木下 大学 議員



住民課長

令和4年度に臭気測定を行う

Q 上三津西の堆肥プラントのこれまで

A 住民課長 平成30年2月、上三津西地区と榑トワードによる協定が締結され、12月食品残渣堆肥プラント施設が操業開始。直後より、悪臭に対する苦情が発生。その都度対応したが、苦情が続く、31年4月佐賀県が立ち入り調査(対応改善)、改善の間の5月から9月まで操業を停止。10月再稼働。以前より、臭気が減少したが、苦情・相談が収まることなく、令和2年7月、地区・トワード・町の三者で意見交換会を開催。その後もト

ワードに対する改善依頼、関係機関との協議、地区説明会を行い、トワードでも改善策を練られ対応されているが、解決に至らず操業中。

Q 農地法第5条の農地転用届出は。

A 産業振興課長 届出があり、平成29年10月許可済みとなった。

Q 農業委員会総会で臭いの問題は審議されたのか。

A 産業振興課長 審議されている。

Q 稼働直後、脱臭設備はなかったが、現在、どのような設備になっているか。



堆肥プラント

A 住民課長 悪臭に対する苦情の都度改善され、平成31年3月オゾン脱臭装置、操業停止中に活性汚泥による脱臭装置、令和3年夏以降

A 住民課長 現地に臭いを確認し、改善要請を行っている。更に関係機関等(県、検査機関、顧問弁護士)と協議を行った。

Q 環境審議会は、「環境に関する基本的事項を調査審議する」と明記しているが、この問題は議題に上がらなかったのか。

A 住民課長 議題に上げていないが、問題となった時から、報告し意見を伺っている。

Q 4年度に環境衛生費委託料710万円計上されているが、どのような委託を行い、解決されるのか。

A 住民課長 特定悪臭物質16項目の機器測定と人の臭覚を用い



活性汚泥による脱臭装置

た臭気指数調査を行う。臭気測定は気象条件を伴う難しい検査となるため、6回の測定を計画。測定結果により、法の適用となる指定地域に設定し、操業停止命令を出すにしても、裁判等で解決するまでに長時間を要するため、企業に対し協定の順守をお願いすることで地区との和解を求めていきたい。

和解なき場合は、法的手段も視野に入れている。

農家の所得を引き上げるためにできる方策は



生島信一郎 議員



町長 国からの支援が必要
今後働きかけを強化する

Q 急激な肥料高騰など負担が増えている農家への支援策は。

A 町長 町でできる助成をやりながら、国からの支援を引き出す要望をしていく。

Q 町農産物の現状と課題は。

A 町長 本町の農業自体は残念ながら衰退傾向にある。特に農家の収益の減少が深刻でありこれは国と共に力を合わせて守っていかねばならないと考える。

Q 農家の所得を引き上げるために町ができる方策はあるか。



国を挙げての食糧生産への対応が求められる

A 町長 町の財政規模でできることは限られてくる。やはり国からの支援が必要になってくると考えており、今後働きかけを強化する。

Q 現在5共乾施設が統合されるカントリーエレベーターの建設が進んでいる。以前の答弁で国庫補助とは別に町としても支援したいと回答されているが今も考えに変わりはないか。

A 町長 入札不落などである事業費の高騰があるが、正確な数字をJICAから聞いていない。建設自体は行われるという事なので、総事業

Q 支援策について具体的な補助の方法は。

A 産業振興課長 具体的内容としては、建設事業費の一部の補助や施設の利用費に対して一部を補填する方法などが考えられる。

Q 大規模な商業施設や工場などを企業誘致をする際、固定資産税の減免をして誘致を促進するような条例が全国の自治体で取られているが、これと同じような方法で共乾施設の固定資産税の減免をし、その分を利用料などに転嫁するなどの支援方法は取れないか。

A 産業振興課長 具

A 税務課長 地方税法の規定の特例の中で固定資産税の軽減率を変えるなどの方法の一部を地方自治体に委託されているが、質問内容のような場合、新たに条例を制定しない限りは現時点ではできない。



カントリーエレベーターは令和5年度から稼働予定（豆田地区）

【その他の質問】
・町独自の奨学金制度設立について。

人工透析治療のための医療機関の推進は



筒井佐千生 議員



副町長 一市三町に設置してほしいという意思表示をしっかりと

Q 吉野ヶ里及び近隣の神崎市、みやき町、上峰町の医療機関の現状は。

A こども保健課長 歯科を除き、本町では内科5、耳鼻咽喉科1、皮膚科1、整形外科1、産婦人科1、精神科1、計10の医療機関があり、神崎市18、みやき町16、上峰町5で合計49の医療機関となっている。

Q 人工透析の治療が出来るところはありますか。

A こども保健課長 一市三町で治療をするところはない。本町で、何名が人工透析治療を受け

表1

平成24年	40
25年	42
26年	44
27年	46
28年	47
29年	44
30年	42
令和元年	41
2年	38
3年	38

A 福祉課長 表1と

Q 平均年齢73歳と、高齢者が多く、この医療機関を利用され、どのような方法で通院されているのか。

A 福祉課長 通院医

Q 平均年齢73歳と、高齢者が多く、この医療機関を利用され、どのような方法で通院されているのか。

A 福祉課長 通院医

Q 本町人口で37名の透析患者なら一市三町合わせた人口割合で



病院の無料送迎バス

Q 高齢者の方が一回4時間、週3回のペースで生涯治療しな

A こども保健課長 佐賀中部地区、東



特定健診結果説明会

Q 人工透析者とならないための予防策として努力（指導）をしているのか。

A こども保健課長 特定健診の受診率を向上させ、糖尿病管理台帳を作成、食事指導など健康指導を行っている。

教育環境整備を急ぐべきでは



鶴 恵美子
議員



町長

学校トイレの
洋式化に取り組んでいく

Q 小中学校4校の内3校が耐用年数が近づいているが、現状はどうなっているか。

A 学校教育課長 三田川中学校は築50年、三田川小学校は築48年、東春振中学校は築45年を経過しており、劣化状況は深刻な状態となっている。

Q 4校のトイレの洋式化率はどのようになっているか。

A 学校教育課長 小中学校の洋式化率67・2%は全国平均57・0%を上回っているが中学校の同率は37・5%にとどまっている。

Q 教育環境を整えることが最も急がれると思うか。

A 町長 統合中学校は、中心地づくり基本構想の中に任意機能の一つとして加えている。また、トイレの洋式化等、急がれるものから行っていく。

Q 令和3年11月に行われた「みんな考える学校のあり方に関するアンケート」結果について、考えられている学校規模及び学級数について、町の考えは。

A 学校教育課長 1学年当たりの望ましい学級数は、小中学校ともに「3学級」の回答

が最も多かった。また、適正な学校規模を維持する対策として、「両中学校を統廃合する」の回答が最も多かった。

Q 町内の児童生徒数はこれからどのよう予測されるか。

A 学校教育課長 東春振校区の減少が顕著で、1学年で2学級を編成出来ない状況が小学校は令和7年度、中学校は9年度に現れる。

Q 第三期教育振興基本計画に伴う本町の目指すこれからの教育現場について、「超スマート世界」が訪れる前に将来を見据えた次世代の教育政策は。

A 教育長 子ども達の投資、夢や志に挑戦するために必要な力を育成する力を意識し、どのような時代が訪れても安心して学べる環境作りが大切だと考えている。

本町の給食について

Q ボタン電池混入事件後の改善点は。

A 学校教育課長 町は管理栄養士の配置、米飯を含む完全給食への移行、学校給食費補助金制度の導入など行っている。

また、民間委託業者では、金属探知機やHACCPに基づく衛生管理の導入など行っている。

【その他の質問】
・土地売却について



老朽化が進む町内の学校



校舎外壁モルタルの亀裂

県立吉野ヶ里博物館の早期建設促進を



古川 輝英
議員



町長

県に要望し一日も早く
実現したい

Q 5月から、日吉神社跡地において、発掘調査が実施されているがスケジュールは。

A 社会教育課長 10年ぶりに再開され、9月から本調査が開始される予定である。

Q 調査は、リアルタイムで全国に配信したり、発掘調査体験などが行われ2年間の予定である。

Q 吉野ヶ里歴史公園の展示場にはレプリカしかない。本物を見るためには、佐賀県立博物館へ行く必要があるためにも、公園に博物館が必要である。県の整備計画の考えは。

A 副町長 現在、佐賀県立博物館博物館の移転改築の計画はない。

吉野ヶ里博物館については、今年の2月定例県議会、日吉神社エリアの発掘を行う2年間の過程の中で柔軟に議論すると答弁されており、今後具体化していくと考える。

Q 町内からは、今まで重要な文化財が発掘されているが、佐賀市に集中して保管されている。教育委員会は誘致に對しての考えは。

A 教育長 建設には賛同である。県の教育委員会など機会があれば誘致していく。

Q 町の中心づくりの構想の中ひとつにもなる。

A 町長 他県では、早期誘致の考えは、遺跡に隣接した博

物館が整備されているが、吉野ヶ里遺跡にはない。また来たいと思う博物館を県に要望し一日も早く実現したい。

国・県事業について

Q 国道34号駅前交差点の4年度の事業計画は。

A 建設事業課長 国は事業費8700万円、今年度も調査設計と用地買収が行われる。

Q 駅までの町道の同時改良は。

A 建設事業課長 駅南口の歩道部の一部を用地取得などを行い、改良工事の計画予定。

Q 385号の中副交差点の下り左折レーンの状況は。

A 建設事業課長 3年度に緑越事業で、4年度に信号機の移設、道路の拡幅工事が行われる。

Q 県道川久保・鳥栖線の畑川交差点の一部の車両が民地に入り通行しているが。

A 建設事業課長 陥没など支障が生じた時は、東部土木事業所で補修対応する。今後とも、県に早期事業化の要望を行っていく。

【その他の質問】

- ・県営工業団地
- ・県道中原三瀬線
- ・県道神埼・北茂安線
- ・議員選挙について

一般質問

一般質問

町民の声 議会傍聴 新議会に期待

私は、議会傍聴に行くのを楽しみにしている。何故かという今回は4月の町議会選挙は無投票で5日間の街頭演説もなく、一向に候補者の町への政策等の方向性についての自分の意見が見えなかった。特に、新人議員4名さんの質問事項について興味を持ちましたが、残念ながら1名は質問無しでした。

9名の議員さんの質問があり、うち3名の新人議員さんの質問があり、それなりに自分の考えを述べられて立派でした。

それから、議員の皆さんは、次の5項目を忘れずに議会運営に邁進してください。

- 1:住民を代表する機関
 - 2:町の意味を決定する機関
 - 3:提言する機関
 - 4:執行部を監視する機関
 - 5:公益に関する機関意思を決定する機関
- 田手地区住民

本年4月の改選で、町長は再選、町議会議員は12名中、4名の新人議員が生まれた。議員については、一時定員割れの心配もあったが、辛くも無投票となった。年に数回議会傍聴をしている。

この数年はコロナ感染対策が最大の課題であった。しかし、統合庁舎、中学校の統廃合、ふるさと納税、学校給食、里山ふれあい広場と文化体育館の年間8000万円程の維持管理費の問題等課題は山積している。

町の課題について幅広く議論をされる議員が数名おられる。願わくば12名すべての議員が常に様々な課題に対して問題意識を持ち町の発展に大きく寄与されることを期待している。

坂本地区 M

私は、学校給食に関する情報をいろいろ調べている保護者との出会いで議会に興味を湧きました。給食の異物混入に始まり、完全給食になるまでの議会傍聴をしました。私は『発達障がい』がある子を持つ保護者ですが、同様にこの診断を受けた子ども達が数年前から多くなってきているのが気になります。7年前は、支援クラスは2クラスでしたが、現在10クラス以上存在しています。支援が必要な子ども達が増えてきているのが、現状です。この子ども達がこの吉野ヶ里町に住み、自立して生活できる吉野ヶ里町であることを願います。福祉、医療、教育、経済、全てが充実し安心して暮らせる町になって欲しいと願い、今後も私は議会傍聴していきたいと思っています。

萩原地区 N

今後4年間よろしくお願いいたします



- 後列右から
鶴 恵美子
中村 裕一
多良 光英
古川 清春
吉富光三郎
生島信一郎
- 前列右から
小川 勝利
古川 輝英
馬場 茂
森田 浩文
木下 大学
筒井佐千生

- 町議会議員は、町の議会活動以外にも、広域行政事務組合議会等、様々な活動をしています。
- 一部事務組合等への議会選出議員
 - 佐賀中部広域連合議会
 - ・消防委員 古川 輝英
 - ・介護委員 筒井佐千生
 - 神崎市・吉野ヶ里町葬祭組合議会議員
 - ・馬場 茂
 - ・森田 浩文
 - ・筒井佐千生
 - ・多良 光英
 - 佐賀県東部環境施設組合議会議員
 - ・馬場 茂
 - ・吉富光三郎
 - 三神地区環境事務組合議会議員
 - ・馬場 茂
 - 脊振共同塵芥処理組合議会議員
 - ・馬場 茂
 - 佐賀県後期高齢者医療広域連合議会議員
 - ・森田 浩文

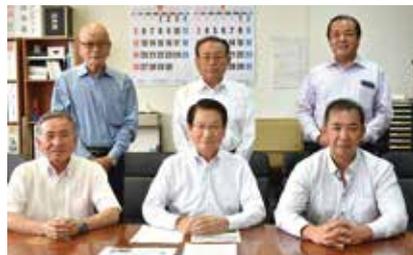
町議会以外でも、様々な活動をしています。

編集後記

議会改選にて新人4名を含む12名で議会運営が始まりました。

今回無投票となりました。今回事業に受けとめたことを、真摯に受けとめ議会の責務は「町民の福祉を考え、町民の中に入り耳を傾ける」と考え努めてまいります。

広報委員が新たに決まり、今後も分かり易く記載していきます。



- 議会広報特別委員会
- 委員長 多良 光英
副委員長 森田 浩文
委員 古川 輝英
吉富光三郎
小川 勝利
中村 裕一